

2023年度

国立がん研究センター 患者・市民パネル

“がん対策応援団”を 募集します



国立がん研究センターでは、患者さんや一般市民の皆さまの視点を取り入れていくために、2008年度より「患者・市民パネル」を募集して活動を行っています。「患者・市民パネル」は、患者さんご本人やご家族、サポートに携わっている方など、全国各地の様々な人たち100名で構成される、いわば“がん対策応援団”です。

患者・市民パネル 経験者の声（一部抜粋）

私たち患者や市民の意見が反映されて「がん情報サービス」の情報が作られていることを知り、親近感を持ちました。

患者の家族として、がんに関する情報の原稿チェックと普及活動等に携わりました。積極的な活動が行われている方々とのつながりもできました。

全国各地の患者・市民パネルの皆さんはとても「熱い！」です。地域でのがんに対する取組への関心が変わります。

主な活動

※活動はオンラインで実施する場合もあります

- 患者・市民の立場から、課題や取り組みへの意見をいただくこと
- がん対策にかかわる活動(講演会の案内など)の広報をしていただくこと
- パンフレットやウェブページの情報の見やすさ、わかりやすさなどのチェック
- 意見交換会などの会議への出席
- 多様な視点がとりこまれた研究を進めるため、がん対策の推進を目的とする研究・調査に協力していただくこと



患者・市民パネルからの発案により「がん情報ギフト」と命名されました

患者・市民パネルが意見を出し合い、もしも、がんになったら…という不安への備えとなる、ちらしが作成されました



2023年度 国立がん研究センター 患者・市民パネル

～“がん対策応援団”を募集します～

応募資格

がん対策への関心・熱意・見識を持った18歳以上の方（2023年4月1日現在）で、次の4つの条件をすべて満たしていることが必要です。ただし、国会議員および地方公共団体の議会の議員、常勤の国家公務員を除きます。また、これまでに4年以上、患者・市民パネルを経験された方の優先度は下がりますので、ご承知おきください。また、連続して行う場合には、原則2期4年までです。

- (1) 下記(a)(b)のいずれかに該当する方 ※患者会の所属有無を問いません。
 - (a) がん患者もしくはがん経験者、または、現在もしくは過去においてがん患者の家族、介護者、がん患者のサポートに携わったことのある方、もしくは携わろうとしている方
 - (b) 上記(a)には該当しないが、適切ながん情報の普及啓発に関心のある方
- (2) 国立がん研究センターの活動を理解し、医療専門家と患者・一般市民の双方の立場を踏まえた活動ができる方
- (3) 多様な人々と協調し、日本語でうまくコミュニケーションをとれる方、調整できる方
- (4) 単独または家族の支援により、インターネット・パソコン・電子メールを使うことができる方

※委嘱期間は、2023年4月1日から2025年3月31日までの2年間です。

詳細および応募方法

- がん情報サービス（ganjoho.jp）の「患者・市民パネル」募集案内をご覧ください。 →
- 応募フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。
- 応募締切 2023年1月11日(水)
- 募集人数 45名程度
応募フォームの内容をもとに、選考を行います。
応募者には、選考結果を2023年3月末日までに郵送でお知らせします。



国立がん研究センター がん対策研究所 がん情報提供部
患者・市民パネル事務局 E-mail : cis-ppi@ncc.go.jp

*選考結果などに関する個別のお問い合わせにはお答えできません。

*年末年始は対応を休止します。